

あいち 退教互だより

No.155

主な内容

ごあいさつ	1
第11回定時評議員会の報告	2
財務状況について	3
令和5年度役員名簿	3
新退職会員《ギャラリー》	4
新退職会員連絡会	4
第46回海外研修旅行	5
第29回愛知県教職員囲碁大会	5
第52回文化財めぐり	5
75歳以上の会員の皆様へ	5
訃報	6
退職者の願いを国会へ	7

一般財団法人 愛知県退職教職員互助会 編集：事務局

〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目49-10愛知県教育会館6F TEL 052-251-5914

URL <http://www.aichi-taikyogo.or.jp/>

「鯉と桜と赤電車」

伊藤孝明（蒲郡・塩津小）



いあいさつ

理事長 佐藤 勝利



盛夏の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、定時評議員会、理事会におきまして、理事長に就任することになりました。退教互に寄せられます期待の大きさを、改めて実感しております。会員の皆様のために尽力し、精一杯務めます。よろしくお願いたします。

さて、今年度から定年引き上げ制度が実施され、段階的な引き上げののち、令和十三年度に定年が六十五歳となります。定年後、自身に合った生き方を選択する中でも、健康を第一としつつ、趣味や旅行等、充実した日々を送りたいものです。

本互助会は、五十年以上の歴史があり、これまで医療補助金給付などの退職互助事業、人間ドック補助などの文化厚生事業を中心に、退職後の福祉の充実、生活の安定と向上を図る活動を進めてきました。現在、会員数は六万名を超えており、全国でも有数の組織として発展してまいりました。今後も、退職後のゆとりと潤いのある生活の実現をめざし、本会のさまざまな事業がさらに充実していきますよう、全力で取り組んでまいります。

最後になりましたが、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、会員並びにご家族皆様方のご多幸をご祈念申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

表紙写真に一言

学区を流れる拾石川には、毎春、鯉のぼりが遊泳します。四月の初めには、満開の桜との競演も見られ、人々の目を惹きつけてくれます。鯉の向こうに見える赤電車は名鉄西尾・蒲郡線です。蒲郡市では、本線を存続させるために、「市民まるごと赤い電車応援団」を発足し、PR活動や利用促進イベントを行っています。

第11回 定時評議員会の報告

令和5年6月21日(水) 於、ウインクあいち

第11回定時評議員会が、6月21日(水)午後2時30分からウインクあいちにおいて開催された。

●第1号議案「令和4年度事業及び決算報告に関する件」議案書に基づき、事業及び決算について報告され、その後、監査報告があり、満場一致で承認された。●第2号議案「令和5年度事業計画及び予算に関する件」下の表は、第1・2号議案の一部を掲載したものである。●第3号議案「令和5年度役員選任に関する件」●第4号議案「令和5年度評議員選任に関する件」いずれも満場一致で承認された。●第5号議案「第12次原資再計算検討委員会の設置に関する件」令和5年度は、5年に一度、資産を再計算し、掛金、給付の調整を検討する年にあたり、検討委員会の設置が承認された。

決算報告の概要

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在 (単位:円)

科目	実施事業等会計		その他の会計				法人会計	内部取引消去	合計
	教育振興事業	退職互助事業	文化厚生事業	生活貸付事業	小計				
I 資産の部									
流動資産合計	0	399,122,001	10,070,303	0	409,192,304	0	△ 304,630,262	104,562,042	
特定資産合計	0	9,923,960,000	0	0	9,923,960,000	0	0	9,923,960,000	
その他固定資産合計	0	953,037	0	0	953,037	0	0	953,037	
資産合計	0	10,324,035,038	10,070,303	0	10,334,105,341	0	△ 304,630,262	10,029,475,079	
II 負債の部									
流動負債合計	20,000,000	11,256,265	274,559,959	0	285,816,224	0	△ 304,630,262	1,185,962	
固定負債合計	0	9,923,960,000	0	0	9,923,960,000	0	0	9,923,960,000	
負債合計	20,000,000	9,935,216,265	274,559,959	0	10,209,776,224	0	△ 304,630,262	9,925,145,962	
III 正味財産の部									
1 指定正味財産									
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	
2 一般正味財産	△ 20,000,000	388,818,773	△ 264,489,656	0	124,329,117	0	0	104,329,117	
正味財産合計	△ 20,000,000	388,818,773	△ 264,489,656	0	124,329,117	0	0	104,329,117	
負債及び正味財産計	0	10,324,035,038	10,070,303	0	10,334,105,341	0	△ 304,630,262	10,029,475,079	

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:円)

科目	実施事業等会計		その他の会計				法人会計	内部取引消去	合計
	教育振興事業	退職互助事業	文化厚生事業	生活貸付事業	小計				
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
経常収益計	0	1,271,861,282	0	7,293	1,271,868,575	0	0	1,271,868,575	
(2) 経常費用									
事業費	2,000,000	869,449,547	19,735,903	0	889,185,450	0	0	891,185,450	
管理費	2,092,949	39,949,414	15,779,905	330	55,729,649	46,229,902	0	104,052,500	
経常費用計	4,092,949	909,398,961	35,515,808	330	944,915,099	46,229,902	0	995,237,950	
評価損益等計	0	△ 238,467,000	0	0	△ 238,467,000	0	0	△ 238,467,000	
当期経常増減額	△ 4,092,949	123,995,321	△ 35,515,808	6,963	88,486,476	△ 46,229,902	0	38,163,625	
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	3,051,000	0	0	3,051,000	0	0	3,051,000	
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	40,000,000	0	0	40,000,000	0	0	40,000,000	
当期経常外増減額	0	△ 36,949,000	0	0	△ 36,949,000	0	0	△ 36,949,000	
他会計振替額	2,092,949	8,460,340	15,779,905	△ 72,563,096	△ 48,322,851	46,229,902	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,000,000	95,506,661	△ 19,735,903	△ 72,556,133	3,214,625	0	0	1,214,625	
一般正味財産期首残高	△ 18,000,000	293,312,112	△ 244,753,753	72,556,133	121,114,492	0	0	103,114,492	
一般正味財産期末残高	△ 20,000,000	388,818,773	△ 264,489,656	0	124,329,117	0	0	104,329,117	
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 20,000,000	388,818,773	△ 264,489,656	0	124,329,117	0	0	104,329,117	

事業計画の概要 《令和5年度事業計画》

1 教育振興事業

(単位:円)

事業名	経費	内容
教育講演会事業費	4,411,500	「教育講演会」
合計	4,411,500	

2 退職互助事業

(単位:円)

事業名	経費	内容
医療補助金給付	480,000,000	退職会員に対する医療補助金給付
弔慰金給付	600,000	現職会員死亡者に対する給付
退会金給付	260,000,000	現職会員退会者に対する給付
埋葬料給付	7,000,000	退職会員・受給資格配偶者死亡者に対する給付
退職返戻金給付	185,000,000	退職会員で、受給資格配偶者の登録辞退者への給付
合計	932,600,000	

3 文化厚生事業

(単位:円)

事業名	経費	内容
講演会事業費	200,000	一般を対象にした文化講演会等
文化財めぐり事業費	700,000	文化財等の見学旅行補助(1人:8,000円)、経費
海外事情視察事業費	600,000	海外研修旅行補助(1人:15,000円)
文化活動補助金	500,000	愛知県教職員囲碁大会
人間ドック補助金	17,000,000	人間ドック利用者補助(1人:10,000円)
会報発行費	4,000,000	「あいち退教互だより」年3回発行
ポスター作成費	400,000	教育宣伝用等
研究大会補助金	450,000	県内での東海北陸・全国大会への研究補助
新会員親睦連絡会費	700,000	新退職会員への事業説明、連絡、親睦会
支部活動費	120,000	3地区支部活動
合計	24,670,000	

※生活資金貸付事業は令和5年3月末日で終了

財務状況について

令和4年度監事
末守良一

退教互の外部監事として、決算についてご報告いたします。

まず、全体の概要ですが、会員数は、昨年度、現職会員25,838人、退職会員(受給資格配偶者を含む)38,855人の合計64,693人で、五年前と比較して2,736人の増加となりました。また、資産総額については、昨年度末が約100億円となり、一昨年度比で約0.1億円の減少となりました。

また、昨年度の事業費においては、一昨年度と同様に総額約9億円を、教育振興事業、退職互助事業、文化厚生事業、生活資金貸付事業の各4事業に充て、限られた財源の中で会員の皆様とともに末永くご利用いただける事業であり続けることを念頭に運営されております。(生活資金貸付事業は令和5年3月末に事業終了)

次に、右頁の決算報告の概要について説明いたします。(貸借対照表内訳表)の【I資産の部】には約100.29億円の総資産があり、その内、日常業務の運転資金を含む『流動資産』は約1.04億

円あり、同じ資産の部でも重要な『特定資産』は約99.24億円を計上し、退教互の事業運営を継続する上で、最低限必要な資金(責任準備金等引当資産)を示しております。

『その他固定資産』が約0.01億円あり、会員の皆様の重要な退職互助事業を支えるソフトウェア等に投資されております。

なお、一昨年度と比較して資産総額が約0.11億円の減少となっておりますが、実質的には、【II負債の部】の『流動負債』の減少額約0.51億円を足し戻した約0.40億円が昨年度における財産の増加額となります。

一方、【II負債の部】の『流動負債』約0.01億円は、事務局の預り金等であり、『固定負債』約99.24億円は、外部の専門家により計算される責任準備金99.03億円を含む引当金等で、【I資産の部】の『特定資産』と同額を計上することにより健全な財産の確保をチェックする役割も担っており、医療給付金等の補填以外の目的での使用を制限し、財

産の減少を防いでおります。(なお、この責任準備金は当面は積み増しが続くものと思われ

ます)

さらに、昨年度以前の財産の増減も含めたこれまでの運用成果を示す【III正味財産の部】(【I資産の部100.29億円】-【II負債の部99.25億円】)は約1.04億円であり、【I資産の部】の『特定資産』以外に内部留保できた運用可能な財産として、『その他固定資産』に約0.01億円、『流動資産』に約1.03億円、合計約1.04億円が計上されております。

因みに、その財産の収入源と使途は(正味財産増減計算書内訳表)で、ご確認頂けます。

【I経常増減の部】の【(1)経常収益】が収入源を、【(2)経常費用】の『事業費』と『管理費』が使途を示しております。

なお、【(1)経常収益】から【(2)経常費用】を差し引いた評価損益等調整前の『当期経常増減額』は約2.76億円のプラスに

なっておりますが、債券の時価評価等により特定資産評価損が約2.38億円発生したため、『当期経常増減額(通常損益)』としては約0.38億円のプラスに減少し、これに『退職給付費用』(外部へ

令和5年度 役員名簿

理事	長 勝利	愛教組連合会長
副理事	新 孝明	名古屋市立小中学校長会副会長(名古屋・東桜小)
専務理事	橋本 都築	県小中学校長会会長(幸田・坂崎小)
理事	鈴木 良則	愛教組連合福対担当
理事	林 徳孝	退職者代表(退教互事務局次長)
理事	久野 友士	退職者代表(退教互事務局次長)
理事	丸子 義彦	退職者代表(退教互事務局次長)
理事	渡辺 孝雄	尾張小中学校長会会長(稲沢・稲沢東小)
理事	平井 敦	三河小中学校長会会長(田原・田原中)
理事	神谷 早巳	県小中学校長会福安委員長(安城・高棚小)
理事	森 義裕	名古屋教員組合書記長
理事	山口 祐樹	尾張部単組長代表
理事	栗山 茂三	三河部単組長代表
理事	佐橋 誠	名古屋市立小中学校教頭会会長(名古屋・春日野小)
理事	中原 美子	県小中学校事務職員研究会副会長(瀬戸・瀬戸特支)
監事	宮田 健一	退職者代表
監事	鈴木 健	名古屋市立小中学校長会会長(名古屋・丸の内中)
監事	前浪 佑典	愛教組連合事務局次長
監事	末守 良一	会計・税務相談役

の資金流出を伴わない費用)約0.02億円を足し戻し、更に『未払金』(実質的な債務)の減少額約0.51億円を差し引くと前出の資産総額の減少額約0.11億円と同額になります。

このことから、「健全な財務状況の維持」には毎期、『当期経常増減額』のプラスによる着実な『資産総額』の増加が不可欠です。

また、『責任準備金等の繰入れ』(外部への資金流出を伴わない損失)により、0.40億円の『経常外費用(臨時損失)』が発生し、『当期一般正味財産増減額(年間損益)』が約0.01億円のプラス

にまで減少しておりますが、この『経常外費用』0.40億円は【I資産の部】の『特定資産』の増加分約0.39億円とほぼ同額であり、内部留保されている財産であることがご確認頂けます。

最後に、決算報告では、会員の皆様より託された財産の使い道が退教互として妥当であるか否か、責任準備金が十分に確保されているのか否かをご確認頂く機会と考えております。

最後に、決算報告では、会員の皆様より託された財産の使い道が退教互として妥当であるか否か、責任準備金が十分に確保されているのか否かをご確認頂く機会と考えております。

令和5年度新退職会員

《ギャラリー》



オリオン星雲

山本哲男 (前 田原市・福江中)

15年程前から、自宅で天体写真を撮り始めました。田舎なので、街に比べれば星空がきれいに見えます。それに加え、デジタルカメラと画像処理アプリの進歩で、素人でもそれなりの写真に仕上げることができるようになりました。ただ、夜更かしが辛い年齢にはなりましたね。

冬のメジャーな天体であるオリオン星雲です。

蚊取線香台

倉田直樹 (前 名古屋市・小坂小)

ソロキャンプにはまり、山で切って削って磨いてつくりました。



花語らず

鈴木洋子 (前 大口町・大口北小)

元南禅寺派管長 柴山全慶老師 詞「花語らず」

花は黙って咲き、黙って散っていく。だれに認めてほしいともいわず、その命を精一杯に輝かせている。禅の言葉に「無語、低頭、帰庵」とある。「黙って」「頭を低くし」そして「私たちがそこから生まれた静寂な無の世界に帰る」ということだ。私もこの花のように自らの姿で、自分の人生が輝いていたと示せる人でありたい。

「新退職会員連絡会」

令和5年度
新退職会員の方は出席を

本年三月末にご退職され、本会の「退職会員」への加入手続きをしていただいた「新退職会員」の皆様、ありがとうございました。本会の様々な事業を活用して、これからの生活を潤いと生きがいをもって過ごされますようお願いしています。

さて、新加入の皆様には「退職会員証」「医療補助金請求書・同記入の仕方」「新退職会員連絡会のご案内・同返信用はがき」を郵送しました。まだ、返信用はがきを提出していない方は、至急事務局へご返送ください。

「新退職会員連絡会」では、退教互の行事だけでなく「医療補助金」の請求方法を詳細にご説明します。多くの方のご参加をお待ちしています。なお、連絡会の期日等は次の通りです。

日時と会場

- ①七月十五日(土) 岡崎市民会館(西三河対象)
- ②七月二十二日(土) ルブラ王山(尾張・名古屋地区)
- ③七月二十六日(水) 豊橋商工会議所(東三河対象)
- ④七月二十八日(金) ルブラ王山(全県予備日)

※予備会場は①〜③のいずれの日にも出席できない方のために開催します。
※各会場とも九時三十分受付、十時開始、一時間三十分程を予定しています。

復活!
第46回 海外研修旅行

『悠久なる神の国』
エジプト八日間

― 壮大な歴史ロマンを感じる
 エジプト・ナイル川周遊 ―

コロナ禍のために三年間実施できなかった、海外研修旅行を今年度は計画しました。エジプトは人生で一度は訪れてみたいと世界の注目を集めている国で、大エジプト博物館のオープンに期待が高まり、各国より予約が殺到しております。また、この時期は温暖で砂嵐もなく、快適に過ごせる観光に適したベストシーズンになっています。

世界最長のナイル川でアメン神に想いを馳せ、昨年改装したばかりのデラックスマス船ル・ファヤーン号の三泊の快適な船旅で、アスワン〜ルクソール〜カイロへと悠久な時間をお過ごしいただけます。お食事は、エジプト郷土料理を含めて全行程で魅力のある内容を揃えています。宿泊ホテルも五つ星を用意しています。

カイロでは、アブシンベル神殿、アスワンハイダムだけでなく入場制限のあるクフ王のピラミッド内部への特別入場も予定しています。また、オープンに間に合えば「大エジプト博物館」への入場も予定しています。クルーズをお楽しみいただきたながら、エジプトの主要観光地を周遊できるコースです。



退教互の旅行は、安心と充実で好評をいただいています。面倒な旅行手続きや重いスーツケースの移動等も親切に対応します。名古屋からベテランの添乗員が同行し、各訪問地では日本語ガイドがご案内しますのでとても安心です。詳しくは同封の号外（パンフレット）をご覧ください。現職会員で希望される方は、退教互に電話をいただければパンフレットを自宅に送ります。（多くの皆様の参加をお待ちしています！）

◇ 期 日

A 団 11月18日(土)〜25日(土)
 B 団 12月23日(土)〜30日(土)

◇ 募集人員 各22名程度

◇ 募集締切 A 団 8月10日(木)
 B 団 9月15日(金)

募集
第29回愛知県教職員
囲碁大会

第29回愛知県教職員囲碁大会を左記のとおり開催しますので、奮ってご参加ください。なお、詳細については、別紙「号外」をご覧ください。

日 時

令和五年八月二日(水)
 午前九時三〇分から

会 場

日本棋院中部総本部
 (名古屋市東区榑木町)

階級分け

- ① 名人戦 (五段以上)
- ② 段位戦 (四段、三段、二段、初段)
- ③ 級位戦 (一級以下)

競技方法

原則として、階級別のトーナメント方式各階級優勝者には、愛知県代表として全教互主催の全国大会(1月6日(土)、東京で開催)に参加していただきます。

参加費

二千元(参加記念品と昼食代を含む)当日いただきます。

申込み

別紙「号外」の参加申込票を退教互事務局にお送りください。七月十日(月)締切り。



再募集
第52回 文化財めぐり

令和五年年度の「文化財めぐり」は参加人数にまだ若干余裕がありますので、募集を続けます。現職の方も参加できます。ご希望の方は、二月に送りましたパンフレット内の参加申込書で七月末日までにお申し込みください。(パンフレットが必要な方はお電話ください。ご自宅に郵送します。)

☆旅行先「茨木・福島」
 ☆期 日
 令和五年
 八月二十三日(水)
 〜二十五日(金)



※先着順です。定員になり次第、締切りになります。会員の方には八千円の補助があります。

お知らせ
75歳以上の会員の皆様へ

令和四年十月一日から、七五歳以上の方等で一定以上の所得がある方は、医療費の窓口負担割合が二割になりました。しかし、急激な負担増を抑えるため一割負担から二割負担になった方には「配慮措置」があります。これにより、一か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額が三千元までに抑えられます。(入院の医療費は対象外です)

配慮措置では、負担増加額が三千元を超えた場合に窓口負担額が少なくなる場合や、複数の医療機関を受診しているケースでは、後から市町村等より口座に振り込まれる場合があります。

退教互でも医療補助金を算出する場合には、この「配慮措置」を考慮して補助金を決定しています。ご理解と協力をお願いします。

退職者の願いを国会へ

—全教互・署名活動へのご協力を—

毎年署名活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

わが国の社会保障制度は広く国民生活に浸透し、私たちの生活基盤を支える重要な役割を担っています。その一方で、団塊の世代が後期高齢者となりはじめ、少子高齢化の急速な進展に伴う人口減少社会にあつて社会保障費用は今後さらに増加します。社会保障制度の改正は、高齢者を支える若い世代にも影響が及ぶことから、世代間で協働できる持続可能な社会保障制度の確立は、国民共通の願いです。

また、教育現場では、教職員の過重労働の改善が求められています。教職員でなければできない職務に専念でき

る環境を整えることは、最重要課題です。

そこで、全国教職員互助団体協議会では、「全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情」署名を実施し、政府に諸施策の実現を求めていきます。

ここ数年、愛知県からの署名数が減少しています。

お届けしました署名用紙記載の趣旨を十分ご理解いただき、できる限り多くの会員の皆様にご協力いただきますようお願いいたします。なお、送料は会員様のご負担でお願いいたします。

「陳情」署名用紙

名 前	住 所
1 愛知 太郎	名古屋市中区新栄1丁目49-10
2 愛知 花子	名古屋市中区新栄1丁目49-10
3	
4	
5	
6	
7	

「同上」や「〃」で省略せず、それぞれ住所をご記入ください。

愛知県退職教職員互助会
とご記入ください。
(未記入でも結構です。)

団体名 愛知県退職教職員互助会

◆提出期限 8月31日(木)

◆提出先 〒460-0007
名古屋市中区新栄一丁目49-10
愛知県教育会館六階
愛知県退職教職員互助会 行

10% 割引プラン

愛知県退職教職員互助会員のみなさまへ

愛知県内下記店舗にて、補聴器ご購入の際、表示価格より割引させていただきます。ご利用の際には、「退職会員証」「本会報誌」のいずれかをご提示ください。

詳しくは、下記店舗にお問合せください。

※ご購入後のご提示は無効となります。
※障害者総合支援法交付補聴器等、公的助成対象補聴器自己負担金は対象外です。

NHKカルチャー講座好評開催中!

認定補聴器技能者による「きこえと補聴器の役割」

無料講座

場所 NHK文化センター名古屋教室

7月22日(土)・8月26日(土)

第4土曜日 ご予約制 午前10:00~12:00

講師 加藤 一太郎

TEL (052) 952-7330 FAX (052) 952-7331

※販売目的の講座ではございませんので、安心してご参加ください。

補聴器のリケン 71年の経験と実績 補聴器専門店

理研産業補聴器センター

名古屋本店 名古屋市中区大須4-10-20 [地下鉄上前津駅北] TEL (052) 261-1313

名古屋市内	藤が丘店	津島店	尾張旭店	新安城店
名古屋本店	山手通店	福沢店	大府店	碧南中央店
ナゴヤ駅前店	平針店	西春店	東海富木島店	みよし店
浄心店	東海通店	犬山店	半田青山店	豊川源島店
大曾根店	高畑店	小牧店	岡崎店	豊橋店
今池店	一宮店	春日井店	豊田店	ホームページ
星が丘店				補聴器のリケン

人間国宝 歌舞伎俳優 坂東玉三郎

～お話と素踊り～

究極の美を宿す魂と身体。磨き上げられた芸と、その素顔に迫る!

公演日 11月14日(火) 14:00開演

会場 愛知県芸術劇場大ホール

料金 S席 ¥7,500 ⇒ ¥7,000

年齢制限 未就学児童入場不可

申込締切 7月21日(金)

定員 20名

予約プログラム
・坂東玉三郎 トークコーナー
・地唄舞「雪」

人間国宝にして歌舞伎俳優の坂東玉三郎が、歌舞伎の魅力や立女形としての神髄、プライベートを語ります。衣装や化粧をつけない「素踊り」では、その身ひとつで表現される、究極の美をご堪能ください。

WEB予約 お支払い方法: クレジットカード、コンビニ

〈受付期間〉7月5日(木)10:00~7月21日(金)17:00

<https://pitipo.jp> 団体PASS: taikyogo

※定員になり次第締切となります。お申込み順で座席を指定します。お申込み後の変更・取消はお受けできません。ご承諾の上、お申込み願います。
※一般発売は未定です。

お問い合わせ: チケットぴあ / TEL: 052-937-3990 (平日)10:00~17:00(土日祝休み)

退職教職員互助会の皆様へ

1階 割烹「ちぐさ」・7階 レストラン「アンボメ」で
 1名様あたり3,000円以上のお料理ご利用の場合 **お料理10%引き**
 ご利用の際には「公立共済メンバーズカード」
 「特別利用者証」退教互発行の「退職会員証」のいずれかをご提示ください。
 ※退職者とその家族が対象となります。

1階 割烹「ちぐさ」

ランチ 11:30~14:30 (L.O14:00)

うなぎ重御膳 (予約制) 3,300円→**2,970円**
 花咲会席 (予約制) 3,500円→**3,150円**
 花咲会席 釜飯付 (予約制) 4,000円→**3,600円**

7階 レストラン「アンボメ」

ランチ 11:30~14:30 (L.O14:00)

レディースハーフランチ 3,000円→**2,700円**
 牛サーロインステーキコース 3,000円→**2,700円**
 シェフにおまかせランチコース 4,000円→**3,600円**

7月ディナーイベント

平日 17:30~21:00 (L.O 20:00) 土日祝 17:00~21:00 (L.O 20:00)
 ディナー定休日 割烹 ちぐさ 火曜日 ・ レストラン アンボメ 水曜日



割烹 ちぐさ
饗会席

6,300円→**5,670円**
 予約制 4日前までに2名様より



レストラン アンボメ
おもてなしディナー

8,000円→**6,000円**
 ※10%割引対象外
 予約制 2日前までに2名様より

同窓会プラン

2023.4.1~2024.3.31

懐かしい思い出とあの頃の笑顔に会える…
思い出話に花を咲かせませんか♪

特典
マイク1本・ステージ2本

料理
 (和洋折衷、フランス料理、立食)
 フリードリンク (2時間)
 集合写真付
 人数10名様~

お一人様 8,000円 (税サ込)

毎週月曜日を全館休館日(宿泊除く)とさせていただきます。月曜日が祝日の場合は火曜日が定休日。



まごころをこめたおもてなし
HOTEL ルブラ王山

TEL 052-762-3151 URL <https://www.rubura.org>
 〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通 8-18
 地下鉄東山線池下駅②番出口より徒歩3分